

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可 昭和43年6月1日印刷 通巻86号 昭和43年6月1日発行 毎月一回

the kobekko
no. 86
june 1968

郷土を愛する人々の雑誌

神戸っ子

6

1815013 01

御木本真珠発明75周年

ミキモトのリングと

ペンダント——

6月は真珠の月

ミキモトの厳しい目が

選んだ

ミキモトパールの輝きは

宝石を身につける

喜びを

一層深めることでしう

色 形 光沢とも

ミキモトパールなら

完璧です



★写真のリング

〈PR-13E〉 K14製 ￥ 70,000

ペンダント右より

〈PP-103〉 K14製 ￥ 8,500

〈PP-169〉 WG製 ￥ 50,000

〈PP-88〉 K14製 ￥ 13,000

〈PP-80〉 K14製 ￥ 10,000

★価格やデザインについては

皆様のご希望に添うよう

各種とりそろえてございます

ぜひご来店下さい

© 1968 - 6



御木本真珠店

神戸店＝三の宮－神戸国際会館 TEL. 22-0062

大阪支店＝堂島－新大ビル TEL. 363-0247

京都＝ミキモトパール京都(新門前通り)

都ホテル・京都ホテル・京都国際ホテル

大阪＝阪神・高島屋・松坂屋

本店＝東京－銀座4丁目 TEL. 535-4611



もうなにもいうことはなかった

港のクレーンがしきりにうごき

ハンブルグに ヴエノスアイレスに

男たちは出港する

目の青 髪の金色

女は

海の広さに

聞き耳をたてていた



美しさを創るオートクチュール

アスター ニュートン

神戸トアロード TEL (33) 1818

大 阪 阪 神 TEL (361) 1201

Goro

神戸つ子'68

英保富美子

〈兵庫県舞踊家協会々員〉—カメラ・奈良勝彦

住みわびぬわが身投げてむ津の国の生田の川は名のみなりけり
 乙女心の胸うつ苦しみ。射られた白鳥の後を追って生田の川に入水する宛
 名負乙女。四月二十八日、神戸新聞創刊七〇周年記念創作バレエ・洋舞合
 同特別公演での『灘五郷酒造り唄』の二場で、あてやかな古代衣裳で乙女
 を舞った英保富美子さんは二人の男に愛された喜びと苦しみを適確に優雅
 に表現した。

英保さんは、兵庫生まれ。湊川高校から証券会社へつとめるO・L。小
 学校三年生の時、友達と一緒に大沢範子舞踊研究所へ。食べることと、寝
 ることと、バレエをすることが楽しみ、という神戸つ子である。

写真はいずれも酒公会堂での練習風景。左は宛原男の覚心裕嗣さん。



TASAKI PEARLS



田崎真珠

本社 神戸市萐合区旗塚通6-9
三宮店 神戸新聞会館秀品店内
パールファーム神戸・神戸市灘区六甲台町24
銀座店 東京都中央区銀座西6-5
パールファーム・溜池電停前(ショールーム)
ヒルトン店 東京ヒルトンホテル内
オータニ店 ホテル・ニューオータニ内
札幌店 札幌パークホテル内

●美の伝統自然の神秘はタサキパールの輝きです

あなたの真珠はパール・マークのお店で
日本真珠小売店協会加盟店



★田崎真珠六甲台工場に新しくショールーム
田崎パールファーム神戸が誕生しました。
工場見学や、真珠が出来るまでの映画も用意
しています。会社、団体の皆さまのご利用を
お待ちしております。TEL <86> 1445-6

神戸つ子'68

白国高弘

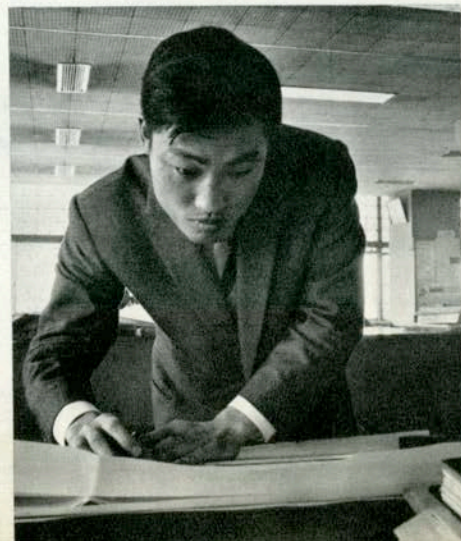
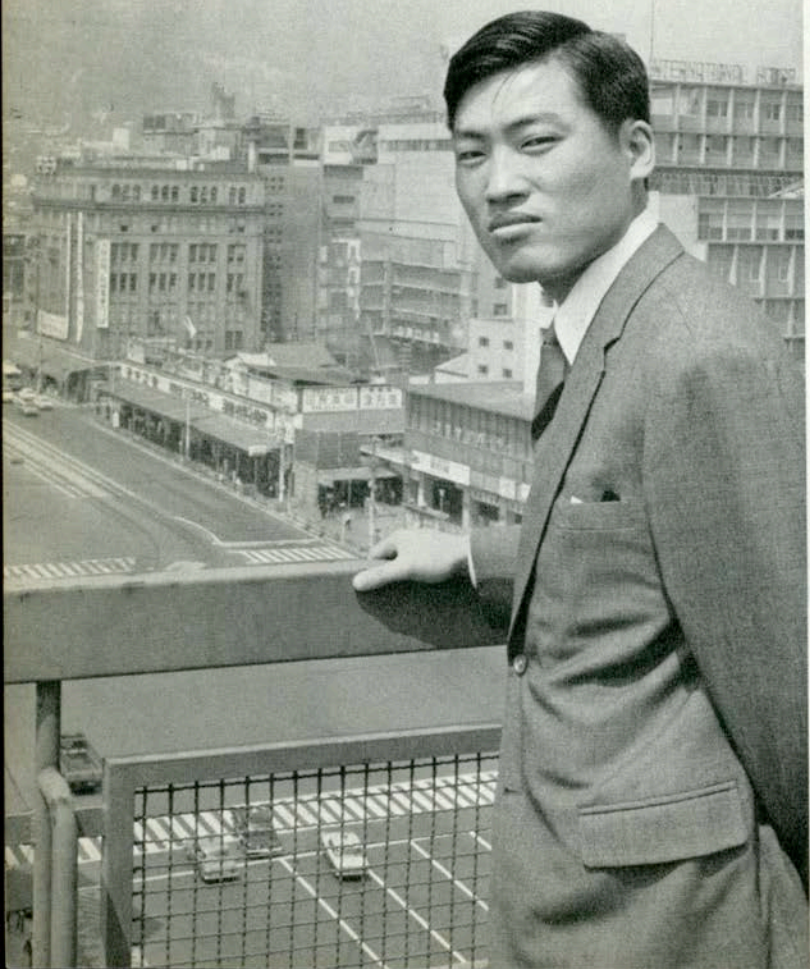
神戸市都市計画局
再開発課建築係

カメラ・奈良勝彦

神戸の街の顔は日々に生まれ変わってゆく。三宮の中心部からセンター街に建築音のこだまする日もまもなく。それを支えるのが西村賢進係長の率いる神戸市都市計画局再開発課建築係の八人の若者である。白国高弘氏(28才)もその中の一人である。神戸大学工学部建築科から神戸市役所へ。直ちに大橋地区市街地改造事業に参加。現在は、設計、評価、管理の作業を、建築係九人のガッチリした団結のもとに、三宮市街地改造へと情熱を燃やしている。

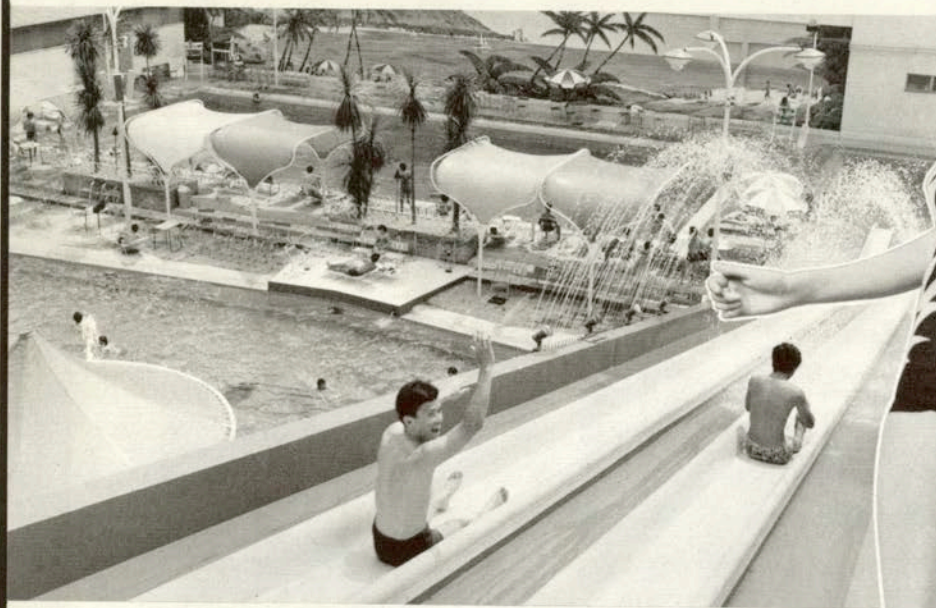
地上十数階のビルディングの中身を、街の機能を総合的に検討することから決めるのが、白国さんたちの仕事である。デザイナーでなく、プランナーたるものが社会的使命感である、という白国さんは、暇を見ては登山も楽しむスポーツマンである。独身。

左は、市役所屋上にて、下は、図面に向う白国民



Let's go!

三宮スイミングプール★6月15日オープン!



三宮スイミングプール

国鉄三宮駅南300m TEL ② 8059・4627
プールサイドでビヤガーデンを開きます

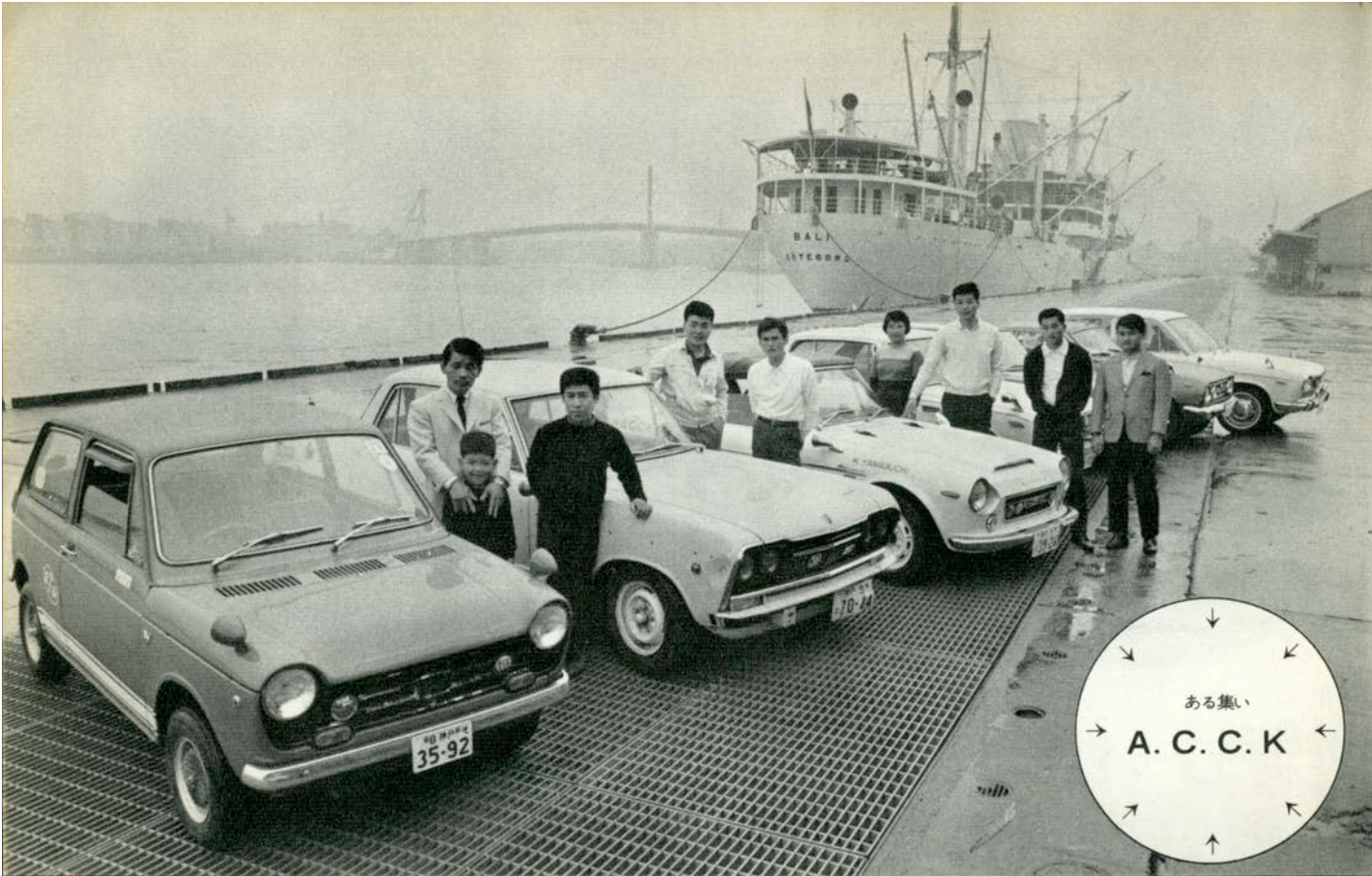
★営業時間《AM10:00～PM9:00》

6月15日～7月5日 { 大人 ¥ 600円 学生 ¥ 500円 子供 ¥ 400円
9月1日～9月8日 } (但土、日曜は¥50円up致します)

7月6日～8月31日 大人 ¥ 700円 学生 ¥ 600円 子供 ¥ 500円
(但土、日曜は¥50円up致します)

この期間中は営業時間をAM9:00～PM11:00





Auto Competition Club of Kansai が発足して三年。会員数六〇名(女性三名含む)を擁するこのクラブは、関西では古い。二十代から五十代までの多種多様な職業のクラブ員は主にレース参加を目的としながら、月二回のミーティングで車に関する情報など話し合い、月一回の行事(ドライブ、ハイキング、スキー、海水浴、ボーリング)などを楽しむ家族的なグループである。冗談がとびかったり、真剣に車について語り合ったり、常になごやかな雰囲気の中に、車愛する人々の心をみることができる。

年に三回はレースに参加すること。勝率は七割四月十四日のレースでは、クラブ員総動員。一人、予選最高ラップをマークしながらエンジン故障のため惜しくも失格。四月二十日、高雄パークウェイでの真夜中のヒルクライムでは見事完走。しかも一位入賞と、すばらしい成績を出した。これからも益々の活躍を大いに期待したいところだ。雨にけむる摩耶埠頭に、メカニクな快速音を残してカラフルな車は去って行った。

写真前列左から、岡本功(副会長)、片山満男、島津興三郎、山口紀久男、新延浩子、沢野和雄、松室武彦、石田健城——摩耶埠頭に



楽しい夢を召し上がれ…

there is
no place like home

味のきいたフレッシュな生クリームと
ソフトで ロどけのよいスポンジを
素適にデザインしました

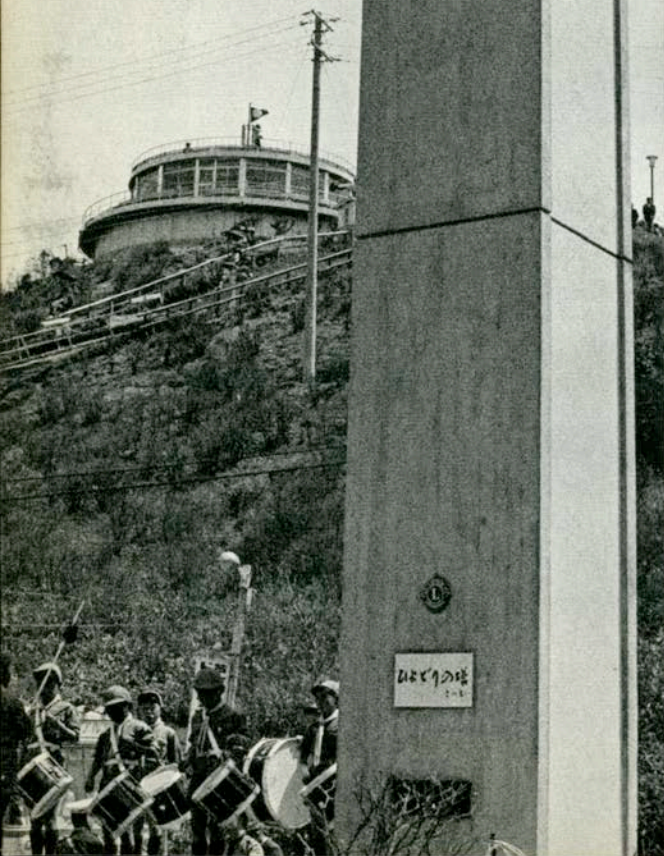
コトブキの★ 生クリームケーキ

KOTOBUKI CONFECTIONERY

壽本舗

神戸市生田区北長狭通1-19・TEL神戸(078)-39-8681

六甲展望台を背景に高さ8mの時計台。日に6回、凌雲台にチャイムが鳴り響く。神戸の新たな名物の誕生となるであろう。



★コウベ・スナップ★

六甲凌雲台に時計台完成



ミス神戸、ボーイスカウトも参加してのはなやかな除幕式風景。
「ひよどりの塔」の文字がくっきりと、集う人々の幸を願っている



「伸びよ若木よすこやかに」の意気高らかに、桜花新緑入り混じる六甲山凌雲台に時計台完成。四月七日、神戸六甲ライオンズ五周年記念事業での除幕式挙行。昨年七月に計画。名称を募集して「ひよどりの塔」と決定。ライオンズの奉仕精神の告げるチャイムの音に耳を傾けよう。

写真下は、稲垣哲也会長から神戸市へ時計台目録贈呈



六甲 *Moon Light*
6月にオープン!

六甲山上
TEL <89>0497

CLUB★ KOBE IKUTASUJI <33>0157

Moon Light

BAR★ KOBE IKUTASUJI <33>0886

ばらの季節に

CLUB

Moon Light

オープン



鉄板焼

月

KOBE IKUTASUJI
<33> 2 5 0 9



5月7日オープン当日のMoon Light ローズ・パーティ

● 6月号目次 ●

これは神戸を愛する人々の手帖です。あなたのくらしに楽しい夢をおくる。
神戸を訪れる人々にはやさしい道しるべ、これは神戸っ子の手帖です。

表紙

小磯良平

1

Second Cover / 津高和一

3

神戸っ子 66 / 撮影 / 奈良勝彦

7

ある集い / A・C・C・K

9

コウベ・スナップ / 六甲山頂時計台完成

13

わたしの意見 / 大塚寅雄

15

随想四題 / 若ものの祭り・芸術家の祭り・貝原六一

21

サンテレビを自分たちのテレビに / 関口寿一

23

最近の神戸・小黑淑江

27

文句をいいたい神戸・片桐ユズル

31

ある集い・その足あと / A・C・C・K

35

随想 / 須磨琴・黒部亨

39

随想 / 神戸とKOBÉ / 新谷秀雄

43

サンテレビ特集①神戸っ子対談 / 田中寛次・牛尾吉朗

47

経済ポケットジャーナル・オフィスレディ

51

技術ジャーナル / 諸岡博雄

55

神戸カーニバル参加奮戦記 / 編集部

59

新連載マンガ / 傘①岡田淳

63

神戸のアーバンデザイン / 水谷頭介+

67

神戸のモダンリビング / チームUR

71

CINEMA 8 / 淀川長治

75

動物園飼育日記 8 / 亀井一成

79

神戸の集いから / さるの市

83

神戸百店会だより / ショップ・トビックス

87

PORT LOOK / 福富芳美

91

神戸カーニバルグラフィック特集 / 米田定蔵

95

サンテレビ特集②座談会 / サンテレビジョン誕生から

99

長谷正行・竹中部・足立巻一他

103

サンテレビ特集③アンケート

107

リラククスインタビュー⑥海の女王・きく人向井修二

111

神戸遊戯誌 8 / バレール②青木重雄

115

神戸うまいもん巡礼 最終回 / 赤尾兜子

119

マダム・ド・コウベ⑥ / 小島阿似子さん・竹田洋太郎

123

ポケットジャーナル・花時計

127

連載読物第9回・非悪童物語 / 足立巻一

131

連載小説 / 兵庫の女 ②八回 / 武田繁太郎

135

神戸っ子酒祭り★灘の酒ワンダフル /

139

こうべ・ろまん⑥ / 神戸の寺

143

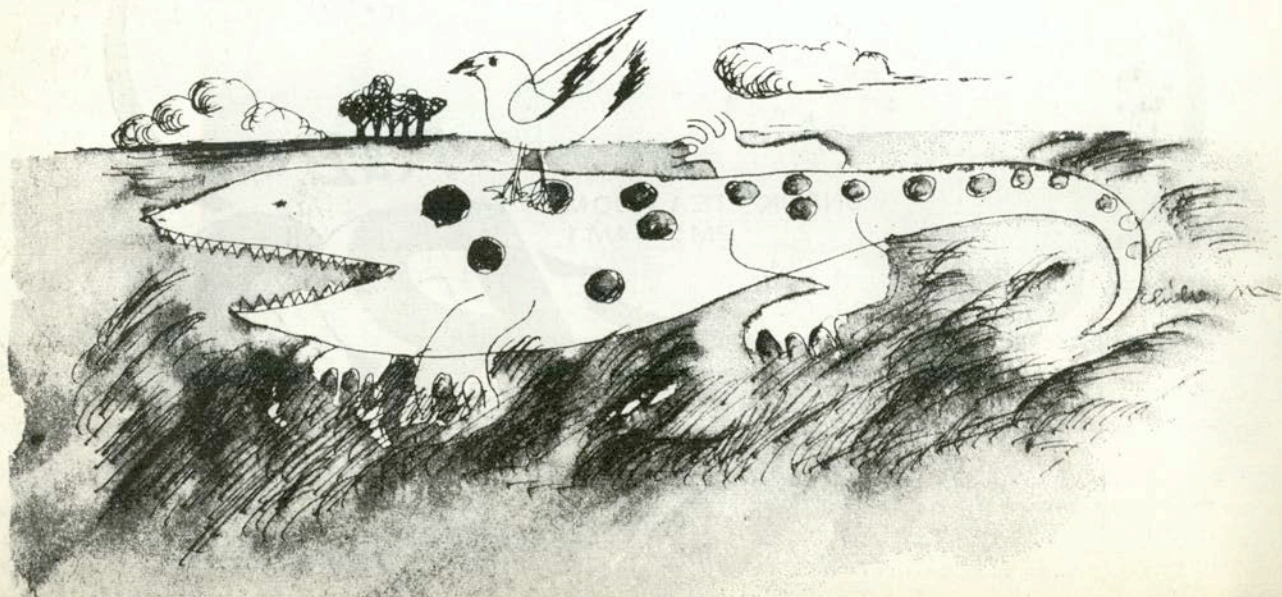
文・陣舞臣 カメラ・緒方しげを

147

カメラ / 米田定蔵

151

レイアウト・カット / 港野千穂



オープン!

現代の若者のスペース
リズム & ブルースと光でいっぱい!

さまよえる若者共よ! まさに、
君たちこそは現代の哲人だ。リズム
と光にまみれたスペースを君た
ちにあげわたそう!!
BOB 設計アド工房★橋爪義尚★

神戸にやっと現代の店が出来た!
現代のメカニックをハダで感じて
リズムにとけこもう……
BOB 電気作品製作★向井修二★

R&Bの店

SNACK・TEA ROOM
PM 5 ~ AM 1

BOB

开
生
田
筋

阪急
国鉄 三宮駅
山陽

伸びゆく私鉄の 夢を生かそう



大塚寅雄

〈高速神戸駅長〉

「神戸高速鉄道が開通して、ご感想はいかがですか？
「乗客の苦情が多いですね。『便利になりますよ』というPRで開通したのが、いざ使用してみると、乗り替えて時間がかかる上、高速神戸駅は阪神五両、阪急六両のぶちあけで、ホームが混雑しますのですね。夕方のラッシュ時は、どうしても積み残しになってしまいうのです。ですから、遠方からお乗りになるお客さまは、三十分には本は乗り替えなしの電車がありますから、選んでいただければいいのですが。いずれ、四社私鉄の時間調整が行われると思います。まあ、何といっても、電車を持たない神戸高速の弱味ですね。しかも、この駅はちょうど、扇のかなめの位置にありますので、苦しい立場でもあり、また逆に、これから伸びてゆく重要なポイントでもあるのです。将来の私鉄としての生命が、どこまで伸びるかという雄大な夢の一つを、神戸高速鉄道が実現し、その材料を提供しているのですから、大いにスピード、快適安全、短時間、経済的にといい私鉄のよさを見せ、その条件をみたす足がかりにならないといけないと思います。まだ日が浅く、商人としての意地がでていないというか、やはり、やるのが素直なのですね。ですからお客さまは、怒らないで、客観的にみてどうだという風に、苦情として教えてほしいのです。不慣れのため、私たちが、いたらないのです……」。

駅員も新卒者が多く、真面目ですし、高速の初代の人でもありますから、いい環境の中で、今のまま純粋に、素直に育ってもらいたい。そのためにも、お客さまは、言葉使いなど、上手に苦情をいってほしいのです。みなで暖かく育ててほしいですね。

ところでこの駅の特徴は、幅八m、長さ二六〇mのホームに一本も柱がないことと、移動マイクです。また、目下、建設中の商店街が新開地まで一〇〇〇mほど続くことになります。これからの駅としては、人面、物質面でも、愛される鉄道として努力してゆきたいと思っています。」

*世界で最も名譽
ある時計ロンジン



特約店



美和時計店

元町店・元町三丁目 TEL 33-1798

三宮店・さんちかファッシー・タウン TEL 33-8798

ご贈答に

ゴール

お菓子づくり七〇年
丹精こめてつくりあげた
味覚の逸品!

お子さまからお年寄まで
ご家族みんなによろこばれる
風月堂のゴール

まごころこもった

ご贈答に

地方発送にも好適です



神戸にそだって 70年

風月堂

元町3丁目 TEL 33-2412-5

さんちかスイーツタウン TEL 33-3455

随想 四題



若ものの祭り 芸術家の祭り

貝原 六一

(行動美術画家)

「港のまつりは港のまつり、カーニバルはカーニバルだ。それをたとえてみると、港のまつりは本妻カーニバルは二号のようなもの。古女房の港のまつりよりは、若い二号のカーニバルの方が、魅力があってかわいなのは当然だ」と、カーニバルと港のまつりの違いを、運営委員長の三宮地下街KKの森垣さんはい、

「出来るだけ費用をかけないで、なが続きのするものになりたい」と推理作家の陳さんが運営を考える、婦人会の土井さんは、

「かつて幼なかった時受けた、港のまつりのような楽しく感銘あるものを」と、性格づけてゆく。

国際会館の小寺さんが、

「よその土地に行って、神戸をふりかえって見た時、強い思い出となるようなものに」と更に希望をのべて、カーニバルはその準備の段階に入ったが、結局は、

「まず自分から楽しみの中に入り込んで」という、ボーイスカウトの田中さんの言葉そのままの状態、ボクたちのカーニバルの運営にタッチしたものは、カーニバルに突入した？

一回目のカーニバルが、市主催の開港百年祭の前夜祭であったこともあって、二回目のカーニバルは、果して前回ほど成功するだろうかどうか、心配される向きもあったが、フタを開けてみて、その見事な成功ぶりにボクたちは多くの市民の人たちが渴望していた祭りの本体を、強く感じとった。

そしてそれ以外にボクたちが、今度のカーニバルで、更に強く感

じたことは、このカーニバルが、子供の、そして若ものの祭りであるということ、絵描きのボクらから見ると、芸術家の祭りでもあるということであった。

かつて今までの神戸の祭に、というよりも全国の祭りの中に、このカーニバルほど、多くの芸術家が参加した祭りはないと思う。各美術団体や、学生や一般市民の絵画グループによるカーニバル壁画。これ一つだけ取りあげても、全国的にみればじめてのことではないかと思うし、また、前衛的な芸術家による前夜祭のハプニングなど、お祭り自体が既にハプニングなのだという理屈以前にお祭りに参加した人たちに、これはお祭りを見物する人をも含めてのことだが、芸術にたいして深い関心を抱かせたと、思っている。

また、パレードに参加した各美術団体はじめ、舞踊家、商業美術家、美術愛好家の各集団のパレード参加の八場が見られた。

一般市民とそれら芸術家との感情の交流は、文化不毛の地といわれた、この神戸の土地の、文化にたいする、思わぬ豊饒さを物語っているようにボクには思えた。

そしてこうした多くの芸術家の参加による祭りは、このカーニバルを生んだ神戸の土地にしか出来

ぬことだと痛切に思う。

サンテレビを

自分たちのテレビに

関口 寿一

(サンテレビ代表専務取締役)

僕が新聞記者になりたて、昭和十年だったろう、満州の首都新京(現在の長春)に赴任したときのこと。煤煙と夕闇の十一月路端に中国人の屍が放り出されていた。

これは大変なニュースだと僕は反射的に考えたが、これはニュースではなかった。当時阿片隠者の数はおびただしく、阿片が買えずに死亡することは日常普通の出来事だったのだ。人が路傍に死んでいて誰も不思議に感じないという世の中だった。こうした世相を背景に戦争は中国から東南アジアへ、そして太平洋全域に拡大されていった。当時は日常茶飯事だった路傍の屍をジャーナリズムが取り上げなかったことが戦争へつながったというのはいい過ぎだろうか。

「人間が犬をかめばニュースだが犬が人間にかみついたのではニュースにならない」とはよくいわれることだし、僕も駆け出し時代よく先輩からいわれたものだ。現代のジャーナリズムはもちろん往年の悪夢から醒め、新しい感覚で

表現の自由を守っていることは間違いない。しかし犬問答にあるような奇を追究自由を求めているないだろうか。例えばテレビ。髪をきれいに分け、ハンカチを胸にいかにも賢しげな子供が戦争と平和を、憲法問題を、エンブレ入港をどこかで聞いたような文句で立板に水のようにしゃべっている。

その表現なり、物ごしは子供らしいといえど子供らしいが、いわゆる「幼稚さ」の子供らしさである。本来の子供が持っている神のような無邪気さなどというものはどこを探しても見当たらない。またある風景。美容院から抜け出たような奥様連の集り、そしてしゃべっていることはその奥さん方の日ごろとは縁もゆかりもなさそうなカッコいい話ばかり。何故日常ありのままがブラウン管に再生できないのか。してはいけないのか。

世間一般の子供たち、奥さんたちがブラウン管のようだったらいやはや何ともやり切れないと思うのは僕ばかりではあるまい。だが幸いなことに現実の世の中にはどこか間が抜けているようでほんとはぬけていない実用奥さん。立派なおもちゃを放り出して、そこらの空かん、空びんで遊んでいるいわゆる「いたずらっ子」もおおるのだ。そしてそれがまた大部分であ

る。特異なものをねらうのもいい。が、これを与えられる一般の視聴者がはたして特異なものと受取っているかどうか。「あたしもあの奥様のようにな」とテレビを見た奥さんを教育ママに追いやりはしないだろうか。そしてドロコンの坊やを青白い頭でっかちに育てていきはしないだろうか。

奇をてらうマスコミの罪は制作者の意図に反して思わぬ方にひんまげられていく。僕は新しい県域テレビをほんとうに県民全体のためのものとするために、平凡なその日、その場の動きを在りのままにブラウン管に再現し、その中から明日への道をそれぞれの立場から掴んでもらいたいと思っている。県全域がスタジオで、県民全部がタレント、そして県民全部がスポンサー。名実ともにサンテレビを自分たちのテレビとして育てることが冒頭に書いた戦争への道の誤ちを繰り返さないことにも通ずるものと信じている。

最近の神戸

小黒 淑江

(彫刻家)

神戸に生まれ育って、二十五年。まだ一度も外に出たことのない私には、山に近く、海に近いとい

う地形と、季節の変化に楽しい町
氣にいつている町として満足して
いたけれども、やはり最近の仕事
の性質上、町全体の動き、型等が
とても氣になりはじめたようであ
る。子供の頃よく遊んでいた川の
流れも少なくなり、散歩の出来る
山道も次第に車がふえ、目の前に
広がっている海も、泳ぐには適さ
なくなつてしまった。道路には、
いたるところに穴があき、信号が
目を動かし、思うように、思う時
に歩かせてくれない。中心地は、
工事の騒音、車の騒音と、最近急
に忙しく動きはじめた神戸。今ま
での神戸は、静かで、ハイカラで
散歩をするのにとってもいい町。

それだけでよかったかも知れな
いが、やはりセンスのいい町とい
うには、何か物足りなさを感じる
最近の神戸。活発な動きの反面、
適度のセンスのよさの上に腰をお
ろし、それ以上のものが、ほしく
ないみたいなの町。若い力を引きつ
け、育てる強いものがほしい町。
いい造形物のまったくない町。

しかし、都市計画の上において
ダイナミックなセンスのよさをい
かせば、町のいたるところで、目
や心を楽しませる造形物に出会
い、歩くことだけで楽しくなつて
しまふ。そんな町になる可能性を
持っている町。

文化の面でも、まだまだ活発な
動きがほしい町。そして、それを
受け入れる体制が、最近少しづつ
造られようとしているのは、うれ
しいけれども、やはり、どこか他
都市のものをまねたものでなく神
戸にふさわしい、ユニークな感覚
を、その組織において、絶対に持
つべきだと思う。

町を歩けば、しゃれた店で、シ
ョッピングが出来、また、おいし
い食物、お酒等が豊かなのも、こ
の町にはかせない魅力の一つに
なっている。こういうよさも、失
いたくないけれども、市の開発に
ともないその活発な動きが、文化
の面にも新しい感覚のダイナミッ
クな市政、力強いセンスのよさが、
まだまだほしく感じられる最近の
神戸である。

文句をいいたい神戸

片桐 ユズル

(詩人)

神戸の木はあまりすぎでない。
六甲山はマツが多いようだが、マ
ツは一年中おなじ色でおもしろく
ない。ぼくがうまれてそだったの
は関東のむさし野だが、ケヤキの
こずえが黒ずむのをみて、もう春
がちかい、とおもうようなこと
が、神戸ではない。おなじことが

サンフランシスコでも——良い港
といえは、まわりは急な山にきま
っている。坂が多く、土地がせま
く、人家が密集して、人工的な感
じの町だ。あそこは一年じゅう、
おなじような氣候で、ヤシの木み
たいな木がはえていた。クリスマ
スに内陸へ旅行した。ユタのソー
ルト・レーク・シティーについた
ら、みそれがふり——そして、葉
っぱの落ちた木があったノ人間で
も、なんか弱点をみつけると、あ
あ、やっぱりきみも人間なんだな
あノと急に親しみがわくように、
木もさむいときは裸でふるえてい
る木のほうがなつかしい。

自分の町をじまんするのも神
戸とサンフランシスコは似ている
が、神戸は若い人の数がすくな
い。学生がすくない。それからマ
スコミの周辺に果食う自由業の人
間がすくない。ということとは、と
つびなかつこうをした人間がすく
ない——パラエターがすくない
——服装が画一的であるというこ
とだ。これを神戸つ子の趣味のよ
さだとはおもえない。むしろビジ
ネスが支配するからだ。大阪や東
京のほうがおもしろい。ヒッピー
の本場サンフランシスコとは、に
てもにつかない。それに兵庫県警
は、へんなふうにかワイ気がする。

★ある集い★

その足あと

A・C・C・K

〈グラビヤ7頁参照〉

永遠に車なるもの
我を引きて
行かしむ

石田健城

オート・コンペティション・クラブ・
オブ・カンサイ事務局長

近代、ますます文化科学が発達し何事においても無味乾燥した世の中では、人と人とのつながりが薄くなり、人間関係がハレンチ(おろそか)になる傾向がある。そこで何か共通のものを通じ、人々との交わりを深め、自分自身の人生を豊かにしていこうじゃないかと、モータースポーツを愛する人達が集まり、車を通じて色々な世代、職業など異なった世界の人々と交流し、お互いの生活に何か得るものがあれば幸いであるというようなことから、A C C Kは約三年前に結成され、J A F加盟クラブでは、最も古顔です。

さて、当クラブでは、モータースポーツの普及発達ならびに会員相互の友好と親睦をはかり、交通道德の向上をはかることを主目的としております。

クラブには、レース部門とファミリー部門との二つ部門があり、レース部門では特にレースに関する指導を行ない、毎月、鈴鹿サーキットで練習会を開いております今年からレース出場者に得点を与え、優秀な成績をおさめた者には賞品を出す制度を設けました。

ファミリー部門では、ドライブピクニック、夏には海水浴、バー



ティなど、多彩な行事を行なっております。これからの行事予定は六月の遠距離ドライブ、七月末のA C C K第四回タイム・トライヤル、十月二十八日の鈴鹿レースの関西クラブ連合ジュニアレース第三戦、秋にはラリーと、大きな行事がひかえています。

現在、会員数は六十名、女性も三名入っています。以前はもっと

おりましたが、女性の場合、色々な個人的な事情でやる人が多く、もっと女性会員をふやしたく思っておりますので、どしどし入会してほしいものです。入会資格は、モータースポーツ愛好者で、会員二名の推薦を必要とし、入会金三〇〇〇円(但し女性は一五〇〇円)、会費は一カ年六〇〇〇円、月五〇〇円です。

その他、細かい規約がありますがお知りになりたい方は左記の事務所または連絡所へ、事務局長宛にお問い合せ下さい。

また今年から二、三カ月に一回の割で新聞を発行し、会員はもちろんのこと、自動車関係、全国の自動車クラブ、マスコミ関係の人たちに読んでもらっています。将来は月一回の割で発行したいと思っておりますので、一般の方にも情報などご協力をお願いいたします。

★事務所

神戸市生田区下山手通七ノ九
御兵庫メグロ内

★連絡所

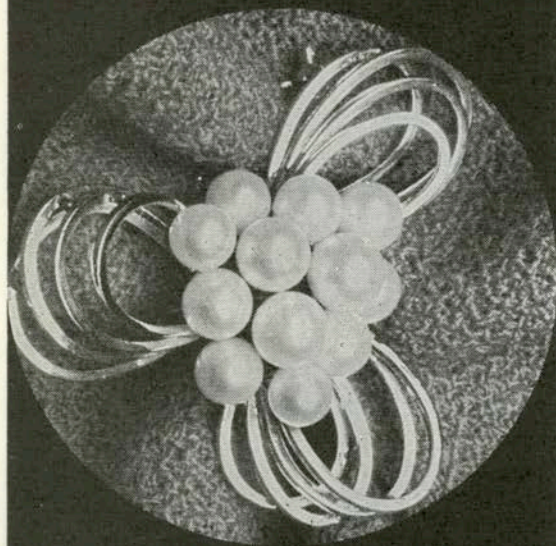
神戸市生田区北長狭通三丁目十
御菱和商事鯉川筋サービス・ス
テーション電話三九六九六

神戸市箕合区上筒井八丁目一七
純喫茶ロータス電話三六六〇三

(写真は摩耶埠頭で)

Kitamura Pearls

世界の人々に愛される
キタムラパール



北村真珠株式会社

神戸：元町店 TEL ③③ 0072
東京：スキヤ橋店 TEL<571>8032



ヒロタの出来たての
シュークリームを
あなたのお手もとに!!

シュークリーム

中 洋菓子の 中

ヒロタ

元町店 三宮店 さんちか店 秀品店
(33)2340 (32)1227 (39) 3 4 7 4 (23)2312

初夏です

アイスクリームの季節です
ユーハイム コンフェクトの
三宮センター店をご利用下さいませ。

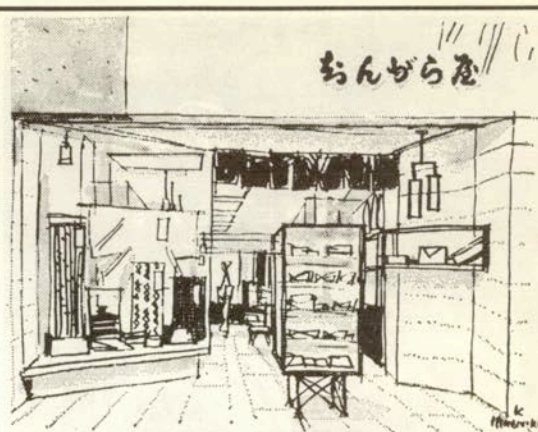


三宮センター店/三宮センター街(洋菓子・喫茶・バーラー) TEL33-2421・4314

北 欧 の 銘 菓

ユーハイム コンフェクト

本社・工場及熊内店／神戸市立美術館東隣 TEL.22-1164・9865
さんちか店・生田店 三宮生田筋・元町店 三越前・神戸デパート
店・甲子園店・垂水店・大丸店 神戸・京都・阪急店 神戸・大阪
三越店・梅田店・芦屋店



き も の と 細 貨

おんがら屋

神 戸

西 店/三宮センター街・電話3 3-8 8 3 6 (代)

東 店/三宮センター街・電話3 3-0 6 2 9

三宮店/さんちかタウン・電話3 9-4 3 0 3

東 京

銀座北店/銀座並木通り・電話573-5 2 9 8 (代)

銀座南店/銀座並木通り・電話572-4 8 4 7

渋谷店/東急本店・電話462-3 4 0 9 (直)

日本橋店/東急日本橋店・電話211-0 5 1 1 (代)

(4 階和装名物街)

(内線294)